下野市立石橋小学校

校長室だより

令和８年１１月２日発行　文責　川島　啓

教育目標
「ふるさとを愛し
未来を拓く　石小っ子」
目指す児童像
◇自ら考える子
◇豊かな心をもつ子
◇健康でたくましい子
◎元気なあいさつのできる子

11月

冬の足音と、子どもたちの確かな歩み

暦の上では立冬が過ぎ、澄み切った青空に冬の足音が聞こえてくる日々となりました。子どもたちの装いもすっかり冬支度となり、長袖や上着を羽織る姿が見られます。

１０月は秋晴れの中、たくさんの学校行事が行われました。学校行事という「人と深く関わる場」を通じて、子どもたちは協力することの大切さや、成し遂げる喜びなど、本当に多くのことを学びました。きらきらとした笑顔で、どの行事にも全力で取り組み無事に目的を果たせたことは、子どもたちにとって大きな自信となったはずです。温かく支え、ご協力くださった保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。これから寒さが本格化しますが、子どもたちが風邪に負けず、充実した学校生活を送れるよう職員一同努めてまいります。

笑顔と成長の2日間～4年宿泊学習　なす高原自然の家～

１０月１日（木）から２日（金）の２日間、４年生がなす高原自然の家での宿泊学習を実施しました。台風の合間を縫うように天候にも恵まれ、予定していたすべての活動を無事に行うことができました。１日目は殺生石からのハイキング、ふくろうの絵付け、そして夜にはキャンプファイヤーを楽しみました。２日目の野外調理では、みんなで協力して「ウインディうどん」を作り、大満足の笑顔を見せてくれました。

４年生にとっては初めての宿泊を伴う学習でしたが、友達と協力し合い、互いの良さに気づき、自分で考えて行動する判断力を身に付ける素晴らしい機会となりました。一回り大きく成長し、最後は全員が笑顔で帰校しました。保護者の皆様、これまでのご準備や温かいご協力をいただき、本当にありがとうございました。






全力を尽くした感動の１日～下野市陸上記録会より～

１０月７日（水）、大松山運動公園陸上競技場にて「下野市小学校陸上記録会」が開催されました。市内の全小学校が集まる大きな舞台でしたが、秋晴れの最高のコンディションの中、子どもたちは一瞬一瞬に集中し、全力で自己記録に挑戦しました。

最後まで走り抜き、跳び抜く姿はもちろん、互いを応援し合う堂々としたすがすがしい態度は本当に立派でした。素晴らしい成績と共に、心身ともに大きく成長した子どもたちの輝く姿を見せてもらいました。






前期終業式（全校集会）

１０月９日（金）に前期の終業式が執り行われました。前期の登校日数は１年生が９１日、２～６年生が９３日となり、子どもたちは日々逞しく成長しました。終業式では、２年生児童、４年生児童、６年生児童がそれぞれ学年代表として作文を発表し、各々の前期の歩みと思いを堂々と伝えてくれました。６年生を筆頭に、全校児童が非常に素晴らしい態度で臨んだ、節目にふさわしい厳かな儀式となりました。




後期始業式（Meet 集会）

１０月１３日（火）は後期最初の日、後期始業式が行われました。今回もオンライン集会での実施となりました。校長の話として継続の大切さについて伝えました。１日３０分何かを頑張ることで、１週間で３時間３０分、１か月で１５時間、１年間で１８２時間３０分、更に小学校６年間で１０９５時間の積み重ねになることを話しました。毎日の努力が、やがて大きな違いとなって表れることについて伝え、気付いて欲しいと思います。




児童表彰式・・・6年生は下級生たちの手本であり、あこがれです。

１０月１５日（木）に６年生の児童表彰式があり、市長さんから一人一人にメダルが、教育長さんから賞状が授与されました。校長からは、式の最後に以下のような言葉を述べさせていただきました。

今年度の６年生は、様々な経験から大切なことを学び、努力して、最上級生として石橋小を引っ張ってくれています。相手や全体のことを考えて行動する力、一致団結してエネルギッシュに活動する力、自分で考えて率先して行動する力は下級生たちの手本であり、あこがれです。下級生はこのような６年生を直接見て、一緒に活動していますので、やがて自分たちが６年生になったときも、同じような行動がとれるようになるのだと思います。まさしく、本校の１５３年目の伝統を立派に中心になって作ってくれている６年生です。感謝の気持ちをもって、これからも、学校のため、地域の皆様のため、家族のため、そして自分自身のために、より一層勉学に励み、この表彰に応えていってもらいたいと思います。６年生は、あと５か月で卒業です。小学校生活の締めくくりと中学生に向けての準備をしっかり行ってもらいたいと思います。それが下級生たちへの手本となり、石橋小の伝統となっていきます。






笑顔いっぱい　初めての遠足（1年生　宇都宮動物園）

１０月１６日（金）、秋晴れの心地よい（少し暑いくらいの）陽気の中、１年生が宇都宮動物園へ遠足に出かけました。

子どもたちにとっては、小学校に入って初めての遠足です。家族と離れ、友達同士でグループ行動をするのも大きな挑戦でした。午前中は少し緊張しながらも、おっかなびっくり動物たちに餌をあげる微笑ましい姿が見られました。美味しいお弁当をお腹いっぱい食べた午後は、遊園地のアトラクションを満喫！帰りの車内や学校では「もう一回行きたい！」という大満足の声が溢れていました。新鮮な体験を通して、友達との絆がまた一歩深まった素晴らしい一日となりました。




